静岡市清水区感染症発生動向

2014年 48 週

集計期間 11/24-30

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症 咽頭結膜熱		5	8	4	1	1									19
溶連菌感染症					1	1	3	1	1	1	1	2			11
感染性胃腸炎		1	9	7	1	10	10	4	5	7	1				64
水痘				3	1	3	3				1				11
手足口病															
伝染性紅斑				1	1	3	3	1		2					11
突発性発疹		1		1											2
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎 ————															
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ															
髄膜炎 MCLS															
WICE3															
小児科Flu			1					3		1		1		1	7
			小	児科定り	点総数	125	増	咸 22	前边	劃比	121.	4%定.	点当たり	20.8	
		病院:開業医 5:120													
 内科Flu	_	_											_		

インフルエンザ総数 7

増減 2 前週比 140 % 定点当たり .8 小児科:内科 7:0 増減 +3:-1

総数125、前週の121%と、増加です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比145%、定点当たり10.6と、増加です。

2位は、RSウイルス感染症、前週比105%、定点当たり3.2と流行中です。

3位は、3疾患が、定点当たり1.8の同数で入りました。

溶連菌感染症が、前週比50%、伝染性紅斑、前週比140%、水痘、前週比366%です。 インフルエンザが6位で、前週比175%、定点当たり1.2となっています。 以下は、突発性発疹2名のみです。

内科も含むインフルエンザ、前週比140%と増加、9定点中、小児科2定点のみから報告で、全てA型です。

11/30、小児科休日当番は、来院者85名、Flu check12名でA型7名陽性、 胃腸炎14名、溶連菌感染症7名という御報告をいただいています。 数は少ないものの、インフルエンザに注意、RS、溶連菌流行中という状況です。